

# クリニックレター 2024年11月

〒663-8113 西宮市甲子園口2-8-31 医療法人岐黄会西本クリニック  
TEL:0798-65-5111 FAX:0798-65-5115 HP: <http://www.nishimotoclinic.jp/>

このクリニックレターは、西本クリニックから患者様への情報を、すばやく、わかりやすくお伝えするためのお手紙です。原則月1回の発行で、スタッフが皆さんに知っていただきたい事をビビッドに発信していきます。

## 健康寿命を少しでも伸ばすために-骨粗鬆症2-

前号でも述べましたが、骨粗鬆症は、脳卒中や認知症と並んで、「高齢者の寝たきり」の3大原因の一つであり、早期から予防に心がけること、そして骨粗鬆症と診断されたら生活習慣の見直しと適切な治療をおこなう必要があります。特に、若いころに運動していなかった方、早期に閉経した女性、骨粗鬆症の家族歴のある方、筋肉量の少ないやせ型の女性などは、骨粗しょう症のリスクが高く、早めの検査が必要です。今回は、骨粗鬆症の治療薬について、簡単にまとめてみました。

### Q: 骨粗鬆症の治療薬と注意点は？

骨粗鬆症には多くの治療薬がありますが、代表的なものは次の6種類です。

① **ビタミンD 関連薬** (アルファカルシドール・エルデカルシトール etc)  
消化管から血管へのカルシウム吸収促進作用と骨吸収(骨からカルシウムが流出すること)抑制作用を持ちます。

注意点: カルシウム吸収促進により血中カルシウム濃度が高くなりすぎるので、定期的なチェックが必要です。

### ② **ビスホスホネート類**

ビスホスホネート(BP)は骨に取り込まれて破骨細胞に入り、破骨細胞をアポトーシス(細胞死の一種)に導きます。これにより、骨吸収を抑制します。経口薬(毎日服用、週1回服用、月1回服用)、注射薬など様々な剤型が開発されています。

注意点: 消化管からの吸収率が低いので、経口薬は起床直後に服用し30分間は食事をとらない事、硬水(カルシウムが多い)で服用しない、などの注意が必要。

顎骨壊死が、抜歯などの歯科治療後に発生することがあります。歯科治療が適切で虫歯などがない場合は特に心配はありませんが、もし、抜歯などが必要な場合は、治療が完結するまでBP服用は延期する必要があります。

### ③ **SERM**(選択的エストロゲン受容体モジュレーター)

女性ホルモン(エストロゲン)受容体と結合して骨に対するエストロゲン作用を再現しますが、乳房や子宮に対しては抗エストロゲン作用を持つことが知られています。

### ④ **副甲状腺ホルモン(PTH)薬** (テリボン®フォルテオ®)

PTH自体は骨量を低下させますが、少量のPTHを皮下注射することで骨量が増加することが証明されています。骨密度低下が強い骨粗鬆症やすでに骨折を起こした重篤な(裏へ)



骨粗鬆症に用いられる薬です。投与期間は24か月までとされています。

### ⑤ **デノスマブ** (プラリア®)

強い破骨細胞形成抑制作用を持ち、骨吸収を強力に抑制することで骨密度を改善します。注射薬で、副甲状腺ホルモン薬の中止後に使用されます。

### ⑥ **ロモソズマブ** (イベニティ®)

一過性の強力な骨形成促進作用と持続的な骨吸収抑制作用を持つ新しい薬剤ですが、効果が一過性であり1年以内の使用に限られています。また、心筋梗塞や脳卒中のリスクもあるため慎重な投与が必要です。

	VitD 関連薬	B P	SERM	PTH薬	デノスマブ	ロモソズマブ
骨密度改善作用	あり	あり	あり	あり	あり	あり
椎体骨折改善作用	あり	あり	あり	あり	あり	あり
大腿骨近位骨折改善作用	不明	あり*	不明	不明	あり	あり

\* ビスホスホネートは種類によって大腿骨近位(頸部)骨折改善作用が認められるものと不明なものがあります。

## 心療内科担当医交代のお知らせ

毎週月曜日の心療内科外来を担当しておりました山本修平医師が、11月末で退職いたします。12月より、橋本亮医師が月曜心療内科外来を担当します。

### 橋本医師のプロフィール

2010年 大阪大学文学部卒業  
2018年 旭川医科大学卒業  
2018年 洛和会音羽病院初期研修医  
2020年 杏和会阪南病院精神科専攻医  
(前号で予告しました自己紹介文は12月号の掲載とさせていただきます)

## 診察日変更及び年末年始の診療について

■ 浅井医師(女性内科)の診察日を下記のように変更します。  
11月23日(土・祝)→11月31日(土) 12月28日(土)→12月26日(木・午前)  
■ 年内の診療は、12月30日(月)午前診までとさせていただきます。  
年始は1月6日(月)より診療をおこないます。

## ご予約はWEB予約が便利です!

携帯・パソコンからの診療予約が簡単になりました。右のQRコードを読み取っていただき、CLINICS電子カルテ予約用アプリをダウンロードしてご利用ください。また、CLINICSのアカウントを取得してCLINICS会員になりますと、検査結果など様々なデータを患者様とクリニックとで共有することが可能です。

